

平成29年度

吉見町安全・安心まちづくり大会開催(御案内)

吉見町安全・安心まちづくり推進会議が主催する「吉見町安全・安心まちづくり大会」を下記のとおり開催します。

安全・安心まちづくり大会では、毎年、講師を招き交通安全・防犯・防災について、御講話いただいております。

今回は、消防庁が行っている「災害伝承10年プロジェクト」を活用し、大船渡津波伝承館の齊藤賢治館長を講師に迎え、東日本大震災での体験について講話していただきます。

齊藤館長は岩手県大船渡市出身。東日本大震災の際には大船渡市にある、さいとう製菓(株)の本社ビルから、従業員に避難を呼びかけながら高台へ避難しました。避難した高台では、容赦なく街全体を飲み込んでゆく津波を目の当たりにし、二度と津波による犠牲者を出したくないとの思いから津波の教訓を後世に伝えるため、大船渡津波伝承館を2013年3月に開館し、自らも津波の語り部をしながら避難の重要性、防災の必要性について訴える活動をされている方です。

東日本大震災を経験し、現地で活動された方の話を聞ける機会であり、また、避難の重要性や防災の必要性など、参考にできるお話が聞ける機会でもあります。

東日本大震災から6年8か月が過ぎますが、この機会にぜひ、もう一度防災について考えていただければと思います。



記

日 時:平成29年11月30日(木) 午後6時開演
(午後5時30分受付開始)

場 所:吉見町民会館「フレサよしみ」大ホール

内 容:防災講演会

講 師:岩手県大船渡市 大船渡津波伝承館 館長 齊藤 賢治 氏

